

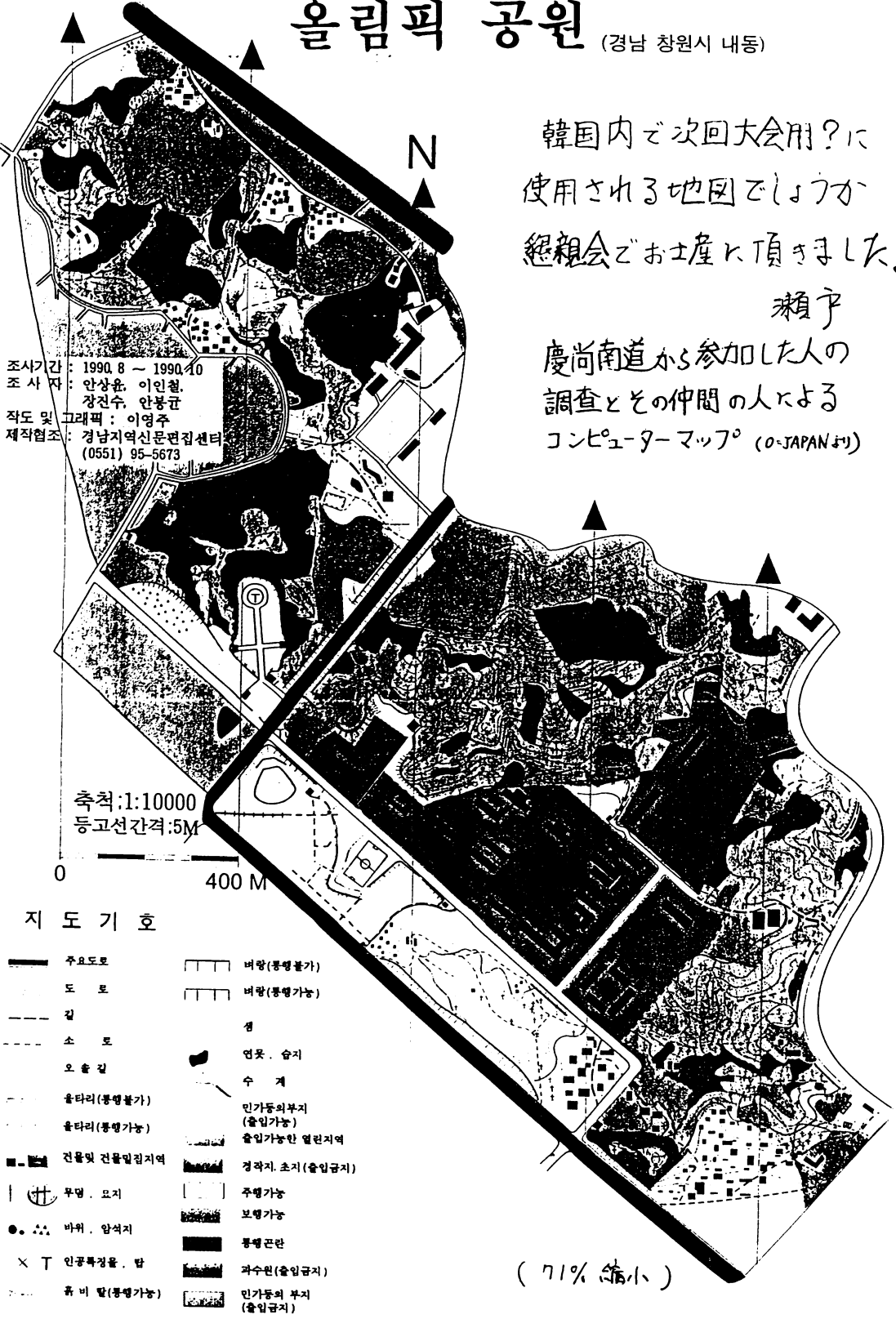
# KOLA

岸和田  
 オリエンテーリング協会  
 ・編集部・〒596  
 岸和田市小松里町477-2  
 1990・横田 実  
 第85号 平成2年12月7日

## 올림픽 공원 (경남 창원시 내동)

韓国内で次回大会用?に  
 使用される地図でしょうか  
 総組会でお土産に頂きました。

瀬戸  
 慶尚南道から参加した人の  
 調査とその仲間の人による  
 コンピューターマップ<sup>o</sup> (O-JAPAN<sup>o</sup>)



조사기간: 1990.8 ~ 1990.10  
 조사자: 안상윤, 이인철,  
 장진수, 안봉균  
 작도 및 그래픽: 이영주  
 제작협조: 경남지역신문편집센터  
 (0551) 95-5673

축척: 1:10000  
 등고선간격: 5M

### 지도기호

- |       |           |   |               |
|-------|-----------|---|---------------|
| —     | 주요도로      | ▤ | 벼랑(통행불가)      |
| —     | 도로        | ▥ | 벼랑(통행가능)      |
| ---   | 길         | ○ | 생             |
| - - - | 소로        | ■ | 연못, 습지        |
| —     | 오솔길       | □ | 수계            |
| ▤     | 울타리(통행불가) | □ | 민가등의부지(출입가능)  |
| ▥     | 울타리(통행가능) | ▨ | 출입가능한 열린지역    |
| ■     | 건물및 건물일지역 | ▩ | 경각지, 초지(출입금지) |
| ⊕     | 무덤, 묘지    | □ | 주행가능          |
| ●, △  | 바위, 암석지   | ▨ | 보행가능          |
| ×     | 인공특정물, 탑  | ■ | 통행곤란          |
| ⋯     | 육비밭(통행가능) | ▨ | 과수원(출입금지)     |
|       |           | ▨ | 민가등의 부지(출입금지) |

(71% 縮小)

# 初めての海外遠征!

1990.11.2~11.5韓国釜山

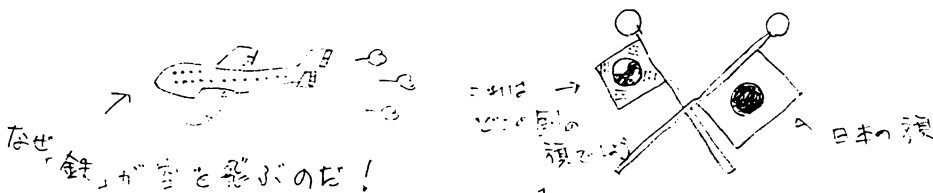
私にとって海外に出るなんて、それこそ“晴天のへきれき!”だったのです。職場でも、友人でも海外旅行に出ていった方は多い時代なのにそうだったんです。以前、ホンコンで大会のあった時に参加した方から、費用・時間・大会等の内容を聞いて以来、機会が有ればと思っていました。でも…うまく日程、費用が合うだろうか、国際情勢は、なんて不安を抱いていたのも確かです。

しかし、行ってきました。そして『行って良かった』と、今つくづく思います。OL大会の遠征であった為、田口さんに全面的に頼り切った日程でしたが、いろんな面で勉強する事が出来ました。OLの事は別稿として、まず“日本が平和なれしている”と言うこと。空港で国際線より国内線の方が警備と言うのか検閲と言うのか厳しかったこと。町中に完全武装の軍隊がおり、公園の入口にも自動小銃を構えた兵士がおり、道路での検問にも警官の後ろに兵士が立っていると言う現実。新聞では、日本の『平和協力隊法』の論議が『日本の軍隊海外派兵法』（勿論ハングル文字の新聞でしたが、一部漢字を使用しているのでそうだろうと分かる程度ですが）として、捕らえられていました。日本の新聞でも、海外特にアジア地域ではそういう捕らえられ方をされていると聞いていましたが、実感した次第です。

又、韓国の方のバイタリティーの凄さ。ジャガルチ市場を始め、至るところでそれを感じました。勿論、町中の車などの通行も凄いの一言。出来ればレンタカーでも借りて…と思い、国際免許も用意していたのですが諦めました。

観光はあくまでOL大会参加でしたので、日程的に慶州<キョンジュ>1日バスツアーに参加、日本の奈良と姉妹都市でもある、歴史と文化の静かな古都の慶州。国立博物館、仏国寺、古墳公園等を巡り、静かなたたずまいと共に、日本の歴史の原点だろうかと感じさせる古い都でした。もっとゆとりがあればもう一度訪れたい所です。それ以外では、帰国の途につく日の午前中が自由行動となり、釜山の町を歩くことにしました。ジャガルチ市場から、国際広場、釜山タワーの有る龍頭山公園、そして地下鉄の乗って終点の「西大新洞」へ（反対方向の終点は、OL大会会場へ行くノポドン）、そこから釜山タワーを目指して町の中を歩いてきました。

そして、いざ釜山空港を飛び立ち、ソウル金浦空港で乗り換え、大阪空港に降り立った時、何度も海外に出掛けたような顔をして、今度はホンコンに、シンガポールに行ってみたいもんだ。又、こんなに安く行けるのなら、うちの会員にも海外遠征を勧めてみるもんだなと思ったのでした。



釜・鉄・空・を・飛・ぶ・の・だ・! (なせ「鉄」が空を飛ぶのだ!)

# 韓日親善OL大会 in 부산

FH 30 9100m (D21Eと同じコースで、H21は 7900mだった)

まずは余談。韓国に着いた夜、ホテル近くの海鮮料理店で取った食事は大失敗?! 大阪から同行した3人で夕食を…と、日本の料理店のつもりでまずビールを注文し、その肴として“刺身”“テンプラ”“煮込み”など三～四品、最後に腹ごしらえとして各自どんぶりを一品。注文を取りに来た店員の方のビックリした顔を何故だろうと思いつつも、まずは韓国第一夜に乾杯! ソッ? 注文をしていない料理が…つきだしのようだが量が多い、まっ良いか。そして刺身がドンッ。テンプラがドンッ。煮込みがドンッ。なんなんだコリャ〜! 最後にどんぶりがドドド〜!? なんと量の多いこと。食べることでは出されたものは何でも食べる、食べきる自信があったのに到底無理でした。

ただ、からし・ニンニクを豊富に使っている割に、辛さには十分対応できました。そして、支払いは計120,000ウォン(でも日本円では約24,000円)。前夜着の田口さん達は、8人で110,000ウォンだったとか、何と豪華な晩餐会をしてしまった。そして以後、朝食、昼食は勿論ボリュームたっぷり、キムチにんにくたっぷりのスタミナ韓国食を食べまくった次第でした。

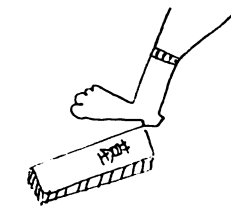
さて、そんなスタミナ食が効いたのか、全く満足の行くレースでした。

お墓だらけの韓国の山々、スタート地点からお墓の所。でも韓国では、霊がないとかで墓の上に立ったり、踏み付けてもOKとか、なんとなく不謹慎な気持ちがありますが、これが宗教の違いなのか国民性の違いなのでしょう。

スタート後、しばらくはマーキングで細い山道を上るとそこにSポストが…地図上のスタート地点はここだったのか、説明が分からなかったのでちょっとズッコケ。しかし、気を取り直し現在地がはっきり分かったと走り出す。初めての外国と言うことで、地図と現地を確実に対比し、コンパスを常時あてながら、又一つ一つチェックポイントを確認しながら走る。そして、①を的確に捕らえると地図に対する信頼が湧いてくるのが感じられます。続いて分岐をチェックして北の小道へ白の尾根を上る。小道の分岐から沢を下ると②が…。そのまま耕作地沿いの道を走ると分岐を確認して北へ入る、ここでは分岐を間違え一つ手前へ入ってしまい、墓地を一周してすぐ現在地確認、再度同じ分岐から今度は西へ入ると窪地③をパンチ。次へは一瞬考えたが、少しロングになるが道走りを選び、手前の山道に取り付くことにした。そのまま直進すればいいはずが何故か右折してしまっていた。しかし、ここでもすぐに現在地確認が出来、アタック!…が④の位置説明は尾根だよな〜。地図は沢だと思いうし、こども



すごい大盛!



韓国では墓は踏んづけるのか!

尾根にしろ、沢にしろ可能性は白、若干のロスはあるもなんなくパンチ。

⑤へは尾根道の終わりをアタックポイントと決め、途中の墓地を確認して下るとバッチリ。なかなか調子いいぞ…と乗ってくる。救護所の係員を横目に走り抜けると、小川を越えてコンタリングで⑥もクリア。そのまま沢を上る、この時の、水系が枯れていると思い込んだのがミスのもと、ポスト手前で10分程ウロウロとするが、再度チェックポイントを確認するとやはり水があった。

で⑦もOK。ちょっと道に出るのにブッシュを突っ切り、後は走れ走れ、畑と道の曲がりから⑧へアタック、東の道へアイミングが狙い通りでハイOK。HEの田中君としばらく並走し、村で別れる。⑨の手前で一瞬方角を勘違いして、しばし立ち止まる場面も、勘違いに気付けば簡単にパンチ。京葉OLCの箸本君と遭遇する。確か彼は3~4分前のスタートだったはず、ここで離されるかどうか別れ目と1Km強の道を走りに徹した。

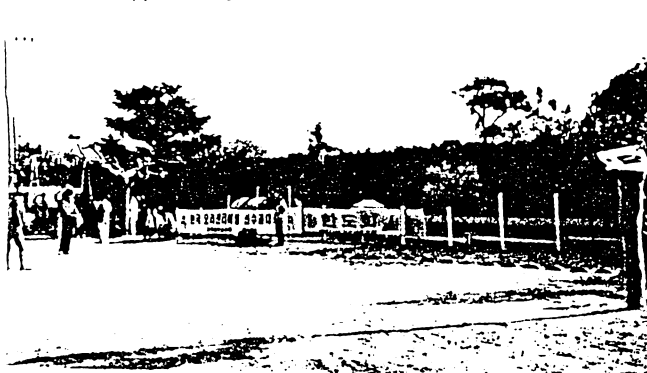
拳大の石がゴロゴロする走りにくい道を走り切ったのが、振り返れば満足の行くレースとなった第1のポイントだったと思います。

⑩へも手前の水系を上ろうかとも考えたが、今日は確実なチェックポイントを押さええて成功しているし、何とか走り切れていることから遠回りでも小道から狙うことにした。これもすんなりOK。⑪は送電線を越えてからの道の曲がり、⑫は耕作地の分岐にある墓地、⑬では位置説明と実際の位置に疑問を感じたが、ゴール間近のポストでランナーが多くロス無くパンチ出来た。

さあ、ラスポを通過してゴールへ。レーン沿いの拍手の中、最後の力走！あれ、ゴール後の賑わいが少ない？、ひょっとしたらトップに（まさか…）と思った位に会心のレースが出来ました。ゴール直後の田口さんのインタビューでは、その気持ちが先に出てしまい、感謝の言葉を言い忘れてしまった事を今思います。

2'04"03を振り返って、地図の正確さ、見易さと共に、チェックポイントを確実に押さえ、現在地を常にサムリーディングする事が必要であり、それが出来た時、レースの結果を満足して楽しめるものだと、改めて思いました。

韓国の運営に拘わった方と共に、田口さん始め日本の出場された方々にお世話になりました事、ここで改めてお礼を申します。 ⇨ 瀬戸 照久 ⇩



↑ 大会会場



第4回韓日親善オリエンテーリング大会

〈 1990・11・4 韓国釜山市近郊 〉

エントリー日本選手成績速報

◎H21E <11,000m 56名>	1	이 인 천	경남연명	1'42"43	
	2	田中 徹	31 京葉OLC	1'43"22	
	3	阿部倉 智	30 OLCサンスーシ	1'43"48	
	9	山本 賀彦	25 OLP兵庫	2'05"28	
		西田 伸一	32 OLCレオ	DNS	
		山根 祥延	26 京都OLC	DNS	
◎D21E <9,100m 10名>	1	長谷川恵子	27 京葉OLC	2'07"28	
◎H21 <7,900m 66名>	1	大岩 正裕	25 大阪市立大学OLC	1'24"32	
	3	清水 雅彦	27 大阪OLC	1'31"03	
	4	西山 立	32 OLCサンスーシ	1'33"37	
	5	阪本 博	25 大阪OLC	1'42"04	
	9	宮崎 哲也	21 大阪市立大学OLC	1'54"28	
		岩山 新人	29 東海大学OLC	?	
◎H17-20 <6,800m 26名>	1	김 성 호	경남연명	1'14"41	
	2	柳谷 武志	20 慶応義塾大学OLC	1'17"14	
	3	上原 信也	20 大阪市立大学OLC	1'20"18	
◎D21 <5,300m 22名>	1	조 금 수	대구한구름	1'58"15	
		山本由加利	24 京都OLC	DNS	
		松谷 明美	24 京都OLC	DNS	
◎H30 <9,100m 42名>	1	世良 清	32 松阪商業高校	1'51"56	
	3	瀬戸 照久	39 岸和田OLA	2'04"03	
	4	箸本 健二	30 京葉OLC	2'05"26	
	8	榊原 敏春	37 三河OLC	2'17"49	
	11	宮内 裕	36 愛媛OLC	2'37"26	
		荻田 育徳	36 朝霞OLC	DNS	
◎D30 <4,900m 3名>	1	中田 啓子	37 OLCルーバー	1'31"03	
◎H40 <5,300m 26名>	1	若梅 友行	41 横浜OLC	'56"23	
	2	高橋 義広	51 京葉OLC	1'08"14	
	3	小川 敬三	58 広島OLC	1'10"00	
	4	佐藤 克之	43 OLP兵庫	1'11"41	
	6	生田 喬也	53 岐阜県OL協会	1'17"58	
	11	榎本 吉夫	63 八王子OL協会	1'37"52	
	12	中田 茂夫	40 OLCルーバー	1'38"55	
	14	皆川 勝俊	67 大阪OLC	1'43"47	
	17	八代元二郎	74 OLP兵庫	2'20"07	
	19	杉本 健一	56 豊中OLC	2'21"22	
		磯部 貞夫	53 OLP兵庫	DNS	
	◎D40 <4,500m 4名>	1	大村真佐子	56 港南OLC	1'15"41
		2	川本 聖子	47 港南OLC	1'20"33
		3	三好 良子	58 港南OLC	1'25"53
	4	田口 昭子	48 港南OLC	1'43"23	

## The津名by”ふれあい淡路OL大会”

H40Aクラスの層は厚い、80名を越える参加数、新参者では太刀打ち出来ない。まずは能書から、今年5月3～4日の白洲2日間大会から後、家に隠って走歩ナッシング体が鈍ってしまい少しジョギングをしただけで足に身が入ってしまっている。そのおかげで、勉強の甲斐あって目的の宅建に合格してそうな雰囲気になって来ました。発表は12/5日のお楽しみです。

スタート枠に入っていると背中をつつつく人、同じコース(1分後スタート)の豊島さん(OLP)、あゝプレッシャー。案の定1番ポストへ行くまでに追いつかれ、だが同じ思い違いをしている、我々は高速道下のトンネルを抜け出したのに地図上にくっさりと分かる橋を取り違えて手前の交点でうろろう、「ビニールハウスがない？」豊島さんは違う方へ、だまって橋の方へ(しめしめ)。だが3番ポストへ行く途中もたついていたのと走力不足、高速道を再び渡った所でタッチアウト、彼は登坂力があるどたばたでは到底追いつけない。

方向音痴にさいなまれながら給水点へ、7番ポストを出た所へ喘ぎながら我らが瀬戸会長に出会う連れもって沢を登り詰める、おかしい、地図をつき合わせ「ちゃうちゃう」こちらが相当付き合い過ぎ、取っ手返すが適当な沢を見つけて登ったのが間違いのその2、尾根へ出てしまい游さん(コンターズ)に「ここは何処」福田さん(吉備路)等お歴々に励まされみんなと逆方向へ。8番ポストで池田先生(大阪OLC)に、必死で9、10番とマーク、10番でパンチにもたついている隙に行方不明。11番へ行く途中八田さん(みやこOLC)と地図調査をしていると、大森さん(吉備路)が脱兎のごとく駆け抜ける、高圧線の鉄塔と果樹園に惑わされる。挙げ句の果てに別ポストを先に見つけてしまっていくつもの池が特定できないのでまいった。

最終ポストへは、ルート(等高線?小道?)が見えず若い衆の後を密かにつけて小屋裏へ案内してもらおう。(2時間17分も楽しんじゃった!)  
一ル後会場までとほとほ歩いていると、振り返りざまに瀬戸氏らしき姿がゴールするのが見えた。

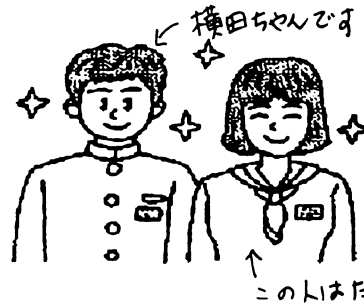


# やっぱり「井の申の蛙」(淡路OL大会)

by 横田

18日に行なわれた「ふりあい淡路OL大会」。かなり盛大だったので、びっくりしました。しかし、参加者より、スタッフの人数の方が多かったのでは…と思えるほどのスタッフが目についたのは異様でしたね。

17日夕方。最初、深日港からフェリーで洲本へ渡る予定だったのだが、案の定車で満配。急速高速フェリーで人間6名(瀬戸・佐藤・寺田・北川・米沢・横田)だけで渡ること。洲本からはタクシーで開会式場に行く。会場に着くと、ちょうど入場が始まったばかりで、中は人で溢れていました。く다가終わった後、知っている顔を探し回りな「1億円の金塊」に触ったり、「勝利のさんです。大阪府代表ただ一人の入賞者取ったり、有意義でした。宿舎「ウインディー」に着いてからも少し飲みなおし、寝たのは10時ごろでしたかね(いつの間にか寝入ってしまった)。

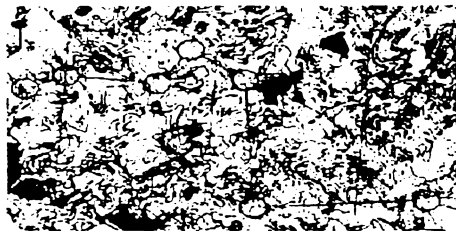


うど入場が始まったば  
らない偉いさんの挨拶  
がら、食事をばくつく。  
女神」(池田家の圭子

翌朝、慌ただしく食事をした後(パン2個では力がでない)送迎車に乗って会場の小学校へ向う。ぼくはトップスタートの「9:03」。『後から抜かされるのは嫌だなあ』と言いながら、実は『抜かされるものか』と思ってスタート時刻を待っていたのでありました。

《ピッ・ピッ・ピッ・プー》いよいよ始りです。しかし地図を見るなり、困惑する。「道がない」!いつもいつも公園OLとか、町中OLとかで走っているのですがこの地図には面食らってしまう。頭の中に

4月の「クリシタンの里  
ていく。前日の説明のと  
パスワーク、後半は軽く  
その通りのコースだった



OL」の悲惨な状態が、よぎっ  
き「前半走り込み、中盤はコン  
流す」といっていたが、まさに  
。まず3番までは、なんとか道

ぞいに走って探し当てたのだが、5番を探すときに、どつぼってしまった。なんと5・6の2ポストだけで1時間を越える時間を要してしまった。途中のため池を目当てにコンタリングをしていたのだが、

ため池が見つからずうろうろしてしまう。なんとか土がケらしきところにてたので、なんとか5番を見つけて出す。ここで、H20A参加者何人かに抜かれる。ここで素直に彼等について行けばよかったのだが、Going my wayといきがり、北北西に走り出す。ここでも迷い、体力を消耗する。7・8番は、すっといけたのだが、8～9番へ行くとき山の中をいく自信がなく、もう一度救護所近くまでで、登りなおす（最低やね）。そこからは、ほとんど迷わずゴールまでいったのだが、ゴールが学校じゃないとわかったときの、あの落胆。「まだ、これから歩くのか」と思った途端疲れがどっとでてしまった。所要時間は3時間弱。トップのタイムは1時間半程。「あのロスタイムがなかったら…」と悔まれます。しかし、これが実力というものでしょうか。やっぱり、井の中の蛙でいたほうが、ぼくには似合うようです。

## 二回目のふれあい淡路OL大会！

第1回は今年の2/11、そして今回 11/18と、年度は違うものの1年で2回も淡路でOLを楽しませてくれました。そう、楽しみになってきました。と言うのも私のOLは競技と同じ位に、いろんな方にお会いするのが楽しみなのです。それも前日のパーティーでゆっくりと話が出来るのでありますから。こんな楽しみ方も良いでしょうか？

さて、こんなに競技以外でも大掛かりな？OLでも、参加にかかるのは交通費と宿泊費そして若干の小遣いのみ、その点だけでは無いでしょうか我がKOLAからは、第1回の4名から今回の6名と着実に勢力？を伸ばしてきています。次回は西淡町（あの慶の松原のある町）での開催が決まっています。日程はまだ分かりませんが、今度は二桁の参加となりますやら。又、今回はずぼらをしてフェリーの予約を取っていなかったで、深日港に車を置いていく羽目と成ってしまいましたが、回毎に増えるお土産（参加賞）の為、次回は是非とも車で行けるよう気を引き締めている今日この頃です？！

肝心の競技は、私を含め全員もう一つの結果でした。私は、韓国での満足の行くOLは“キムチ=にんにくパワー”であったのかと思ってしまう、保兄いは、約半年ぶりのOLで上昇途中、横田君はここ1～2ヶ月のOL漬けの疲れか、北川君も風邪をおしての出場の結果、佐藤さんは仕事の疲れで、米沢君もまだOLに不慣れの結果と、それぞれ不調の理由が推し量れるメンバーとなってしまった。これでは遺憾！確か前日のパーティーで絶好調と叫んでいたのが約1名いたはず…そうそれは私でした。“次回こそ満足の行くOLを”の気持ちがあるからこそOLは楽しいし、止められない…と締めくくろう。

＜瀬戸 記＞



## 淡路津名町 H30A T・SETO

天気は晴れ，昨夜は早めの就寝，一つ飲み足りなかった？が良しとしよう。スタートまで 900m，ジョグで10～15分と見て会場を出る。しかし，何が違ったのかスタート地点で3分前，慌てて粹入りしてピッ・ピッ・ピッ・プー！

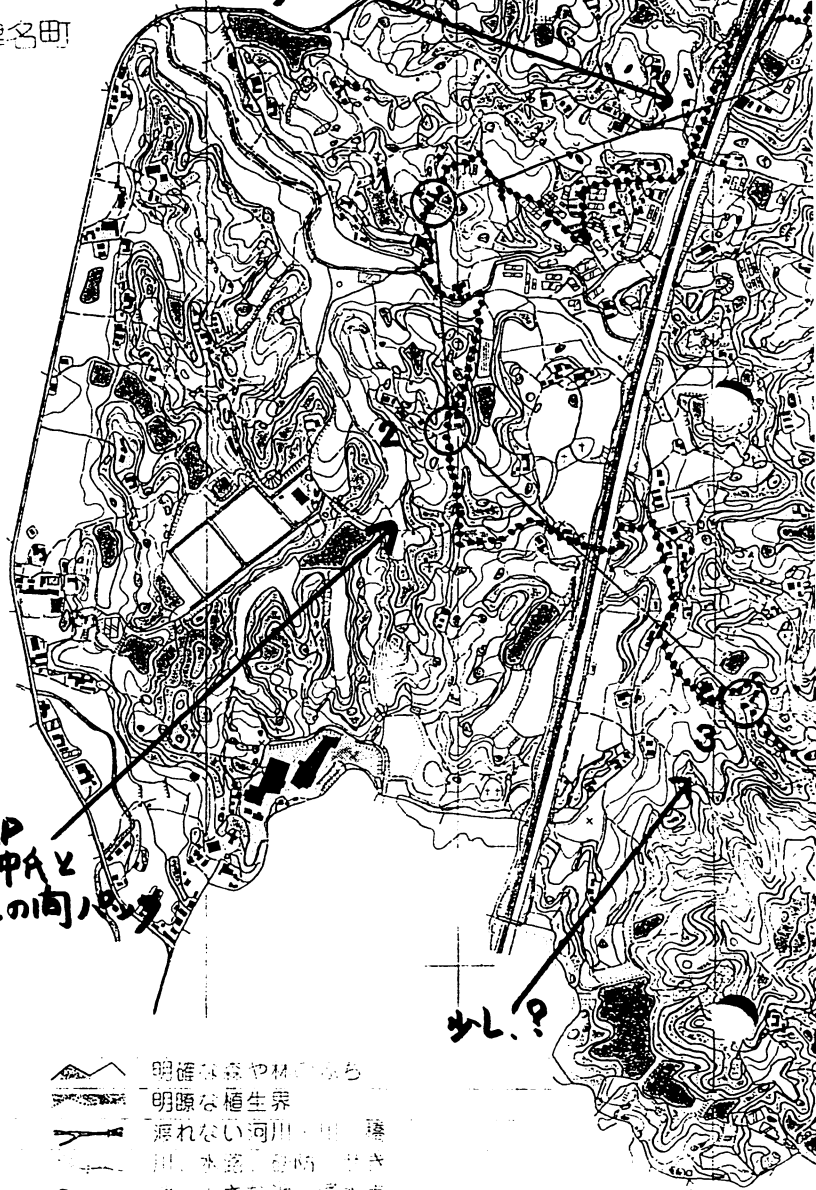
前半はランニングコースと見て，とにかく走る。縦貫道沿いの上り200m，少し村中へ入って，又北西へ2本目の分岐がアレ？若干戸惑うが耕作地への道は未記入と理解して①<♡Q>のポストへ，そのまま南へ下り川沿いに分岐へ，またまた上りをあえぎながらも②</ノ>，ここで伊中氏に遭遇，彼は確か3～5分後のスタート，でも走力の違いは歴然なんとか次までくっついていこうと決意！が，縦貫道を越える頃には彼の背中が小さかった。しかし，ここまでは自分なりに順調に走っていたんですよ。

ここからが問題，尾根を見間違え二つ目からアタック，ブッシュをかきわけ③<◎Q>，No4は尾根づたいに…が沢をぐるっと回って逆方向に走ってしまい，こぶ二つの地形で気付き又逆進，第1のチェックの池はOK，グリーンを横切るときに間違ったのか西の池に，そして④<ノレ>。どないなってるのか微妙にずれていくアタックをいぶかりながら沢道を走ると126のポスト，今度は走り足りず手前の池を勘違い，小池を確認？と地図に無い小池が2つ，とりあえず耕作地へ出て手前の沢であることを認め，遠回りながら道から逆進することにする。⑤<ノ一>のパンチの近く給水ポストで行き帰りとも補給して，長い上りを歩く！この辺から走れなくなってしまった。保兄いとも出会う，なんと約30分後の佐藤清一氏にも追い付かれてア～ッと戦意喪失，保兄いと沢を上り狙い通りの尾根道へ出る。コンタリングでアタックのつもりがえらい遠回りとなってしまう，沢の入口から又々逆進。今度は約1時間後の游氏にも会ってしまった。今回は会うことは無いと思っていたのに…，⑥<V>パンチ後，⑦<ノノ>まで並走して游氏は沢へ，私は尾根のグリーン沿いに東の小道へ下り走る。送電線が頭上に有るはずなのに見えない，耕作地まで出てやっと確認，思い描いた送電線では無く，普通の電線のようなだったがあれだろうと⑧<◆>，後は又ランコースみたいだ，北の道へ出ようと走ったら今度もずれて北東の住宅地へ出てしまう。とにかく道走りだから走れるだけ走ろうと⑨の<≡>へ，だけど<≡>は何



兵庫県 津名町

上り峠  
今の道は...



瀬戸

O.P. 伊中Aと  
今の向ハ.?

今.?

- 自動車専用道路「立入禁止」
- 主要道路（舗装道路）
- 道 路
- 踏 道
- 牛 道
- 歩 道
- 地 留
- 送電線、支柱
- アンテナ
- 橋（通行不可）、渡り板、陸揚地点
- 建物、小屋
- 産物密集地
- ビニールハウス、ガラスハウス
- 駐車場、堀（通行可）、建物跡
- 墓、葬地
- 小さな池、滝、ほころ、石仏
- 苔、石群、崖石地
- 石ガケ（通行可）、通過不能のガケ
- 土ガケ、きれつ、横穴、みぞ
- 穴、凹地、コブ

- 明確な森や林の立ち
- 明確な植生界
- 流れない河川、川、瀬、橋
- 池、小さな池、湧水点
- 貯水場、井戸
- 倒 木

- 耕作地（立入禁止）
- グラウンド、空地
- 果樹園（立入禁止）
- 砂 地

- ・立入可能な土地
- 森・林
  - 荒れ地
  - 伐採地、植林地
  - 湿 地

走行可 歩行可 通行困難 通行可能度  
十 給予 救護所 - 9 -

縮尺 1 : 15  
等高線間隔

調査期間 1990年  
調査者 兵庫県立工  
業技術学  
校環境学  
部 津名町  
立命館学  
校 津名町  
製作者 三  
井物産  
印刷所 森  
文社印刷  
発行 第2回全国

“ふれあい淡路

オリエンテーリング大会”

Stuzo街

津名

柏本 和三四 画

宝兄が待っててくれた?

47.34  
122.24

ムッパーの中田さん  
が寝てたよ?

京葉のCの  
佐藤氏、  
保兄との出会い、  
5m

現在地の  
屋根の瓦葺き  
ときどろ、コンタズが女と  
どうぶつ!

1月  
オリエンテーリングクラブA  
オリエンテーリングクラブB  
オリエンテーリングクラブC  
オリエンテーリング委員会

の記号だろう？そうか湿地なんだ，渡れる沼地！出入りのポストをパンチ後，⑩へ向かう道で中田氏の奥さんと同行してしまった。後⑩の<◎>，⑪<ノX>，そしてラスポの⑫<■○>なんなくパンチして，最後300m振り絞って走った！でもゴールしてから，会場まで歩くしんどさ。何回経験しても厭ですね。気分的なものでゴールが会場としたら，まだ気力が出てくるものを…。

最後に一言，今回の地図『何故か見にくい』こと有りませんか。色が濃いからなのか，線が細いからなのか，やっぱり見にくいですよ。又，微妙な所で地形に違和感を感じました。現在地の確認に若干の不安を抱きつつ…と言った競技でした。ただ，それが今回の成績に対する言い訳では決してないですよ。今後，当会が作図する参考にさせていただきますが。

とにかく運営の皆さんご苦勞様でした。そして，有り難うございました。

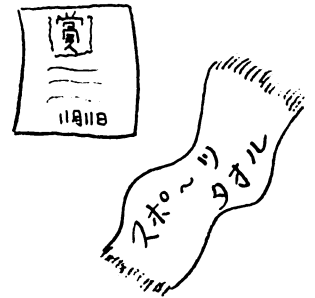
## KOLA会員 参加成績速報

- 10/ 7 第9回 京葉杯争奪OL大会 (千葉県山武町)
  - [A] ① 工藤 隆幸 (鳩の会) 1.01.06
  - 5 清水 泰生 25 1.18.12 前夜飲みすぎたのに不思議？
- 11/ 4 韓日親善OL大会 (韓国釜山市)
  - [H30] ① 世良 清 32 (松阪商高) 1.51.56
  - 3 瀬戸 照久 38 2.04.03 初の外国で絶好調！
- 11/11 東日本OL大会 (長野県駒ヶ根高原)
  - [H21E] ① 清水 泰生 25 3.--.越 体調不調，死んでた！？
- 11/18 ふれあい淡路OL大会 (淡路 津名町)
  - [H20A] ① 丸山 哲史 (群馬) 1.27.06
  - 15 横田 実 2.56.51
  - [H30A] ① 川口 匡 (愛知) 0.58.41
  - 36 瀬戸 照久 2.27.30
  - [H40A] ① 谷 正春 (広島) 1.04.06
  - 74 寺田 保 2.17.21
  - [H B] ① 世良 清 (三重) 1.07.51
  - 19 北川 一夫 2.05.49
  - [H N] ① 廣垣 正治 (三重) 0.35.32
  - 7 佐藤 庄三 1.15.38
  - 米沢 栄作 P2 DNF
- [府県対抗] ①兵庫県 286点 ②愛知県 284点 ③岡山県 282点 7大阪府 246.4点
- 第12回朝日OL大会 (栃木県矢板市)
  - [H21E] ① 清水 泰生 2.33.-- 捻挫するも，完走したけれど…

# またも、賞品稼ぎ(千里OL)

BY 横田

金曜日の大雨・土曜日の冷え込みに負けず、11日の日曜日は素晴らしい秋日和に恵まれました。参加者もまずまずあり、秋のスポーツにはもってこいでした。



さて、第5回と銘打った千里OL大会。ぼくは、この大会に参加するのは初めてなのですが、クラス分けの細かさ

といい参加賞といい入賞賞品といい、いつも開催している豊中OLCの大会とは一味違います。ぼくはもちろんHAにエントリー、今回連れていった新保・堺井・宮崎の3生徒はGAに1チームとして参加しました。

ポストのセッティングが終り、10時過ぎからスタート開始。HAクラスは8kmでポスト数28。最初と最後がポイントOLで、途中の13個はスコアOLです。スタートをしてから3番で少々手間取ったものの7番まではすんなり通過。ところが、7番でパンチをしていると、ぼくの2分後にスタートをしたはずの『若い兄ちゃん』(失礼! 植出さんです)が追いついてきた。「やばい」と思いダッシュをして8番に向ったものの、

少し行過ぎてしまい、結  
かれてしまう、ここから  
(14)(12)(18)(16)(13)(2  
(19)(21)(17)の順に回る  
番は濃い緑の中、無理や  
のぼり、はいずり回って  
またしても植出さんに遭



局ここでも追いつ  
はスコアOL。  
0)(10)(15)(9)(11)  
ことにする。14  
りくさむらをよじ  
発見。13番では  
遇。負けてはなら

じと、20番へまたダッシュ。しかし、「224」があるはずの所にあったポスト番号は「225」。探し回ったが見つからず、そのポストをパンチして道を下る。すると偶然、地図位置より1cmも西北西にずれたところに「224」を発見する。「付け間違い

だな」と思ったものの、取り敢えずパンチ欄の空欄にそれもパンチしていく。その後の町中は、走りやすく苦勞なく17番まで。22・23番でちょっと探してちょんぼをしたが、なんとかいけた。最悪は25番から26番。途中、直線で行こうとしたため、バラ線に2度も阻まれる。どうにか隙間を広げて潜り抜けたが、背中に数度つき刺さる（痛いよう）。この苦勞に関わらず、出たところは遙か南側。そこで、またまた植出さんに遭遇。急いで北に戻りなおして26番をとり、ゴールへ。

なんとか、植出さんより早くゴールしたものの、ぼくのすぐ後に植出さんもゴール。「しまった、トップを取られた」と残念がる。だかだか、なんと速報を見てみると植出さんのクラスはHBだったのである。う〜ん、焦ったのが、あほみたい。

我が郷荘チームも、ぼくより先にゴールをしていて、3人とも初の入賞（2位）を果たした（賞品は何だったのかな）。この日は、大会が幾つも重なっていて（東日本・高槻・吉備路）強力メンバーが全然参加していなかったのが、ぼくの勝因となりました。しかし、来週の淡路大会は、こんなわけにはいかないだろうな。まあ、皆で楽しみましょうね（と負けたときの言分けをして、その原稿を終ろう）。

結果速報（午後1:00発表まで）

HA	1位 横田 実	1時間09分20秒	GA	1位 神田 健三	54分17秒
	2位 亀井正一郎	1時間17分30秒		2位 堺井 和孝	1時間00分24秒
	3位 小西 正義	1時間48分58秒		3位 松本 保	1時間22分29秒
HB	1位 植出 祥之	1時間08分33秒	GB	1位 北村 敏次	51分29秒
	2位 向井 兵農	1時間11分27秒		2位 難波 恭子	52分18秒
	3位 斎田 茂	1時間54分17秒	HS	1位 北村 史郎	52分43秒
DB	1位 喜田美代子	1時間16分53秒			
	2位 黒木 正子	2時間12分37秒			
N	1位 長井 俊夫	1時間26分55秒			
	膳師 弘育	1時間37分59秒(P1)			
	田口 久恵	1時間45分56分(P13)			

※ 3位まで！

## ☀ KOLAのペットマークを作って下さい！

題は「玉ねぎ」です。優秀作品には当分大会「1年向参加

費無料券」プレゼント。

- 13 -

副賞は1年向会報無料贈呈！

今回のOLは先生を入れて5人で参加。大阪府にもある静かでのんびりした町、”太子町”。今回は大阪府南河内郡太子町からのOLレポートです。

10時14分、GOLCの吉村が出発しました。太子町山田小学校の校門を右に折れました。ここ太子町は非常に道が交錯しています。このことは後で成績に関係しますが、今は快調に走っています。さて第1番目のポストが見つかりました。

池のそばです。走りだしました。新しいきれいな道を横断しました。ここからは、あぜ道です。すごい！こんなOLは初めてです。おっと、道が突き当たりです。第2ポストが見つかりました。今、第3ポイントへ向かっています。

第3ポイントは小野妹子の墓の南側。これは非常に長い階段だ。長い長い階段を登り切りました。あつた、第3ポイント。急いで階段を駆け下ります。

ひたすら走っています。鳥居があります。さて、ここで迷った、ポストがない。後発の3年の先輩がやってきました。一緒に走ることにします。あるじゃないですか、第4ポスト。調子が狂ったのか、第5ポイントも見つからない。適当に道を曲がって、第5ポイント発見。落胆しながらも走っています。細いセメントの道が見つかりました。曲がって走る走る。垣根が見えてきました。推古天皇陵の垣根のようです。第6ポイントがあります。さて、全行程の半分が過ぎようとしています。池、池が見えます。池のそばに第7ポイントがあります。第8ポイント

は、結構遠い。やがて茂みが見えてきました。第8ポイントを今、通過しました。続いて第9ポイントを通しました。坂を登って、さらに登り、第10ポイントに向かっています。非常に遠い。坂を今、登り切りました。池が見えます。第10ポイントを発見しました。また坂を登り、第11ポイントを捜します。道の両側は見渡す限り、柿柿柿。不安になってきたころ、第11ポイント

を発見。第12ポイント、迷って1、2分、辺りをうろうろ。第13ポイントは難なく通過。第14ポイント、つまり最後のポイント。そこで、吉村はスランプに陥ったのであった。ある1本の道に何も知らずに入った途端、分からなくなりました。戻ればいいものを目的の竹やぶ目指して、迷いに迷った。仕方がないので地元のチビ2人を捕まえ、竹やぶについて聞いて即脱出。おかげで全ポイントをクリアし、1時間を切る好タイムでゴールイン。Nクラス4人中第2位。まあ、Nクラスは全員GOLCでしたけど・・・。みなさん、参加賞はノートでしたよ。2位の賞品もノート。何でもいいけど、ザ・コンベの盾、早く欲しいなあ。⓪

第10ポイントを発見しました。また坂を登り、第11ポイントを捜します。道の両側は見渡す限り、柿柿柿。不安になってきたころ、第11ポイント

を発見。第12ポイント、迷って1、2分、辺りをうろうろ。第13ポイントは難なく通過。第14ポイント、つまり最後のポイント。そこで、吉村はスランプに陥ったのであった。ある1本の道に何も知らずに入った途端、分からなくなりました。戻ればいいものを目的の竹やぶ目指して、迷いに迷った。仕方がないので地元のチビ2人を捕まえ、竹やぶについて聞いて即脱出。おかげで全ポイントをクリアし、1時間を切る好タイムでゴールイン。Nクラス4人中第2位。まあ、Nクラスは全員GOLCでしたけど・・・。みなさん、参加賞はノートでしたよ。2位の賞品もノート。何でもいいけど、ザ・コンベの盾、早く欲しいなあ。⓪

第10ポイントを発見しました。また坂を登り、第11ポイントを捜します。道の両側は見渡す限り、柿柿柿。不安になってきたころ、第11ポイント

を発見。第12ポイント、迷って1、2分、辺りをうろうろ。第13ポイントは難なく通過。第14ポイント、つまり最後のポイント。そこで、吉村はスランプに陥ったのであった。ある1本の道に何も知らずに入った途端、分からなくなりました。戻ればいいものを目的の竹やぶ目指して、迷いに迷った。仕方がないので地元のチビ2人を捕まえ、竹やぶについて聞いて即脱出。おかげで全ポイントをクリアし、1時間を切る好タイムでゴールイン。Nクラス4人中第2位。まあ、Nクラスは全員GOLCでしたけど・・・。みなさん、参加賞はノートでしたよ。2位の賞品もノート。何でもいいけど、ザ・コンベの盾、早く欲しいなあ。⓪

第10ポイントを発見しました。また坂を登り、第11ポイントを捜します。道の両側は見渡す限り、柿柿柿。不安になってきたころ、第11ポイント

郷荘 2年5組 吉村です

# 松原市民OL大会 (太子町で～す)

BY ⑤

今回の松原の大会は、太子町。少々交通不便な所にあり、参加者が、かなり少なかったですね（ペナルティーを除いた参加者全員が、入賞者でした）。

地図は「太子の里」。この前の大阪府民大会で使われたやつです。あのときは、とにかく迷いまくって、成績は振るいませんでしたが、今回はバッチリでした。

まず、1番目にいく途中の道の分岐で、先に出発した子供たちが、地図で場所を確認しようとしやがみ込んでいる。ぼくが、ずっと横をすり抜けていくと、後を追っかけてきて1番まで到着。ところが先にパンチを押して2番に向ったのはよいのだが、子供たちは池の南側にいってしまった（本当は北側に道があるのに）。そこからは、ほとんど人に会わず12番まできてしましました。3番の小野妹子の墓を駆け登り、4番の神社の横を通り、裸になつたぶどう畑？の道・柿のなる道を軽い足取りでジョギングして通り過ぎる。6番の推古天皇陵では、見学の団体が休んでいましたね。ようやく12番をすぎた道で家族グループと会いましたが、1番を探して四苦八苦していました。13番（小学生グループの7番）では、小学生がわいわいとっている。「何かな」と思ってみてみると、どうやらポストの順番の「7」とポスト記号の「ク」を間違えてパンチをして騒いでいるらしい。ちょっとして一人の女の子が『もう一度行ってくるから待って』と行って走り去っていった。ご苦労さま。



今回OL初参加の新保くんは、堺井くんと共に迷いまくって、2時間を越えてしまいました。その間、散歩に出かけるといった吉村くんと田端くんは、偶然にも「かめ」を公開しているという歴史的な瞬間に遭遇。少々の資料と新聞まで貰ってきました。

今回は、メダルなかったのが少々残念でしたが、ゆったりと走り回れた1日でした。



# 太子の里



大阪オリエンテーリングクラブ

縮尺 1:15,000  
等高線間隔 10m



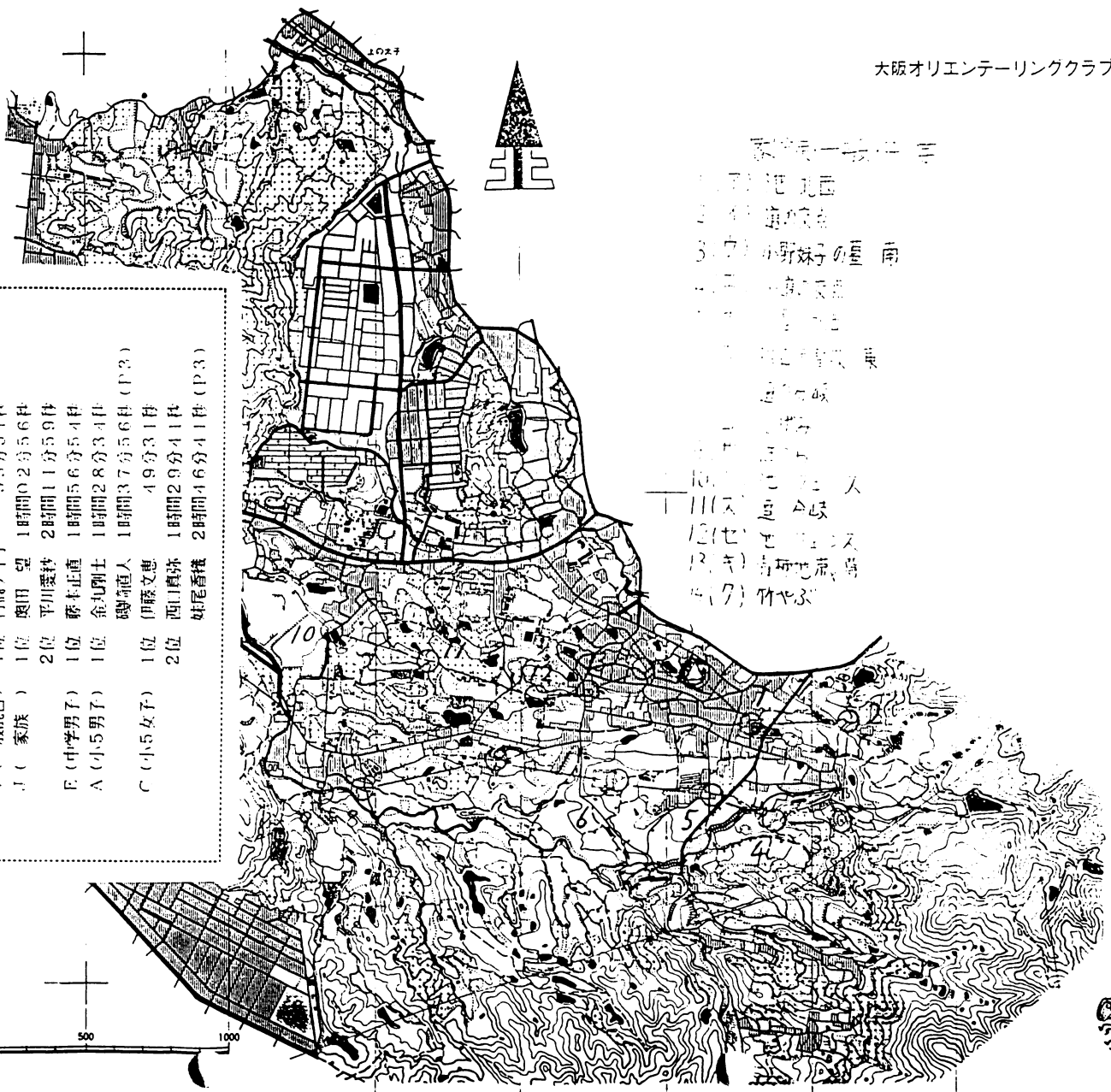
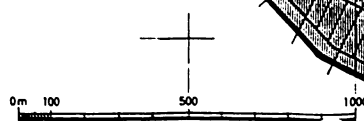
系吉果の速幸段 (午後1時発表まで)

個人		
P (一般男子)	1位 横田 実	38分48秒
N (中学男子)	1位 田端 晋平	48分21秒
	2位 吉村 精治	54分52秒
	3位 新保 大祐	2時間03分32秒
	4位 櫻井 和孝	2時間02分27秒
ファミリー		
I (一般混合)	1位 日橋 ティ子	59分51秒
J (家族)	1位 奥田 望	1時間02分56秒
	2位 平川 優紗	2時間11分59秒
E (中学男子)	1位 藤本 正道	1時間56分54秒
A (小5男子)	1位 金丸 剛士	1時間28分34秒
	磯崎 直人	1時間37分56秒 (P3)
C (小5女子)	1位 伊藤 文恵	49分31秒
	2位 西川 真弥	1時間29分41秒
	妹尾 香穂	2時間16分41秒 (P3)

家内長一級一等  
 1. 野村 北彦  
 2. 野村 敏夫  
 3. 野村 野妹子の屋 南  
 4. 野村 敏夫  
 5. 野村 敏夫  
 6. 野村 敏夫  
 7. 野村 敏夫  
 8. 野村 敏夫  
 9. 野村 敏夫  
 10. 野村 敏夫  
 11. 野村 敏夫  
 12. 野村 敏夫  
 13. 野村 敏夫  
 14. 野村 敏夫

この地図は、地形図を基に作成されたもので、正確性を保証するものではありません。  
 本会主催の大会には、この地図を基に開催されます。

製図年月 平成25年 7月  
 製図者 野村 敏夫  
 製図場所 太子の里  
 製図スケール 1:15,000





もう一歩  
まがえは  
はまりな  
所 ↓

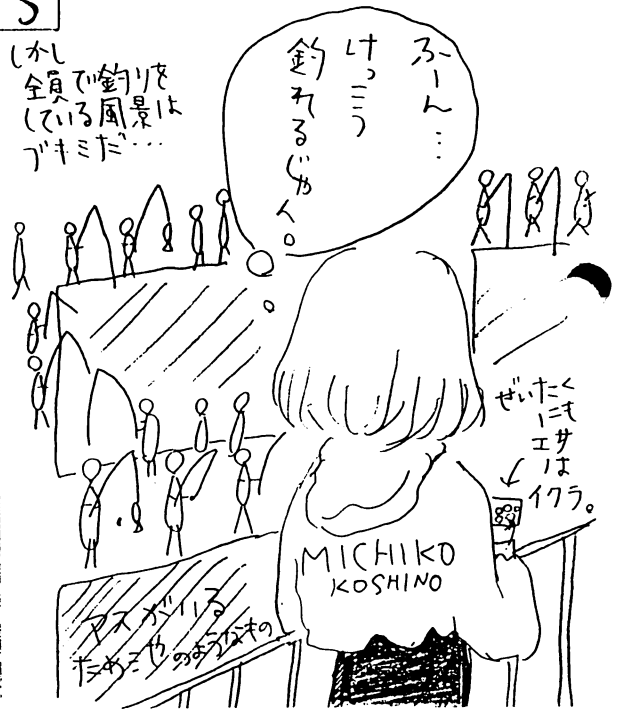
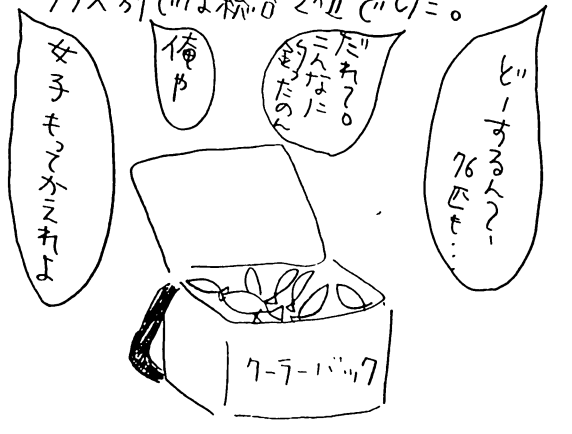
バツしめ  
ないよ。

2	1
4	3

結果は、76匹(班でだよ)

釣れちかて、1位になちかて、次の日  
学年集会で表彰さかれてました...  
クラス別では総合2位でした。

しかし  
全員で釣り  
している風景は  
グキミだ...



7人で釣ったんだよ。私は4匹しか  
そろちなちたけ!!



■ お待たせしました！ やっとユニフォームが到着しました。

12月大会（12/2府民大会・12/9三重大会）へ参加の方へは、その折りお渡しますが、他の方は12/16の体力測定&望年会の時にお受下さい。

尚、まだ代金未納の方は早急に振込、又は支払方願います。1着¥5,000.

■ '91年スリーフーバーOL大会となってしまった3・3・3へ協力を！

当会では、予定どおり来る91年の1/3・2/3・3/3に各ミニ大会を開催します。それぞれ主担の方が準備をしておりますが、会員全員の“一度は参加”“一度は運営”方式で行きたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

★どれに『参加』『運営』かを、12月中に事務局までご連絡下さい。

1/3 “91 KOLA 新春OL大会 =貝塚市水間=瀬戸 照久 37-3094

2/3 中央公園ミニ大会 =岸和田中央公園=寺田 強 43-4904

3/3 少年自然の家ミニ大会 =府立少年自然の家=寺田 保 38-0260



## 新春賀状大会

新年号に年賀状を多数載せ時。とくに  
会員のみならず、日頃記事を投稿する  
機会が少ない人は是非

ぼく(横田)のところに  
出して下さい。

(なるべく当たりとある番号を記入して下さい！)



## 体力測定会(1部)

&

## 望年会(2部)

12/16(日)

(1部) 14:00

岸和田中央公園

シンボルタワー前集合

(2部)

1部のときに

連絡します。

会費 ¥5000 +α

Aiming

今月号は、日韓大会、淡路大会と大きな大会が続き、ひさびさの20<sup>th</sup>-ジの大台にのせました。ぼくも千里大会、太子の里OLと自信をもって淡路にのりこんだのですが、結果は記事のとおり。思いどおりにいかないものですね。

23日~25日は立山でスキーを楽しみ気分転換。また新たな気分で12月をすごします・・・。

“ふれあい淡路  
オリエンテーリング大会”

淡路アイランド  
大会会場 淡路島 津名町

淡路島の

津名

作 者 木 和 三 郎 画

探検が待っているか？

山頂の中にある  
お宝は？

京葉川の  
伏流は、  
探検士の宝か？

現在の  
尾根の道に  
とまどう。コンパスが  
どうさう！



兵庫県 津名町



	国道		明確な峰や山
	主要道路		明確な傾斜界
	河川		流れない河川・干瀬
	河川敷		川・水路・砂防工事
	支路		窪、小倉敷地、池
	狭路		湧水場、井、
	山道		街、木
	歩道		耕作地、立入禁止
	歩道		クナギ下、空地
	歩道		柵、立入禁止
	歩道		砂地
	歩道		立入可能な土地
	歩道		森林
	歩道		荒れ地
	歩道		伐採地、植林
	歩道		池
	歩道		
	歩道		

走行可 歩行可 自転車 通行可能度  
 十 歩 救援所 - 9 -

縮尺 1 : 15,000  
等高線間隔 5m

調査期間 1990年3月-10月  
 調査者 兵庫オリエンテーリングクラブA  
 淡路町立オリエンテーリングクラブB  
 兵庫淡路オリエンテーリングクラブC  
 兵庫県立オリエンテーリング倶楽部  
 作 者 田 澤 誠 一  
 印刷所 興文社印刷所  
 発 行 第2回全国勤労者ふるさと交流会兵庫大会実行委員会



=岸和田オリエンテーリング協会=

# 9 1 KOLA新春オリエンテーリング大会

開催日：1991年(平成3年)1月3日(木)

↑ ↑

関西OL界で、恒例の新春OL大会。今年もやっぱり皆様のご参加をお待ちいたします。お屠蘇を汗で絞り出し、ぜんざいで体に活力を蘇らす?

素晴らしくも楽しいオリエンテーリング! さあ、いくぞ~!

■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■ ⇄ ■

集合場所： 貝塚市 忠霊塔前広場

交通・ 南海本線「貝塚駅」乗換、水間線『三ヶ山口』駅下車、徒歩8分

受付時間： 午前10時~11時

競技形式： ポイントOL+ラインOL+α

使用地図： 縮尺 1:15,000 等高線間隔 10m A5判 4色刷

クラス： HA→8km・HB→6km ⇄ 男性

DA→6km・DB→4km ⇄ 女性

N & G →4km ⇄ 男女初心者&グループ

参加料： 一人 800円(中学生以上同額、小学生以下無料)

グループ参加の場合 一人 500円( )内同じ

※当日参加の場合は、各200円増。出来るだけお申込を!

申込方法： 所定の用紙に必要事項を記入の上、下記の物を同封して申込先へ。

① 所定の申込用紙 <O=JAPAN様式可>

② 参加料相当額の定額小為替 <指定受取人欄は無記入で>

申込先： 〒596 岸和田市 作才町 187 瀬戸 照久 気付

岸和田オリエンテーリング協会宛

問合せ先： ☎0724-37-3094 瀬戸 照久 (PM6時~11時可)

申込切： 1990年(平成2年)12月15日(土) 消印有効

◆今年も、カレンダー交換会を行います。皆さんも不要なものをお持ち下さい。

# 岸和田 中央公園ミニOL大会 第3年2月3日

泉州でっせ、岸和田でっせ、元春木の競馬場が公園になってもうて10年が過ぎましたねん。緑地公園の何分の1と言う狭さでっけど、チョットしたOLが楽しめませ。わてらKOLAのメンバーが作らせてもろた公園MAPも、お陰はんで改定版を出すことになりましたねん。なんと？今回は等高線も入れますねん。（ホンマに意味あるのんかいな？）それも1mで！

ま～楽しみに皆さん来ておくんなはれ。わてら皆待ってませ。!!!??  
※ ※

1991年(平成3年) 2月3日(日) 小雨決行

集合場所 ・ 岸和田中央公園 文化会館前(まどかホール)

交通 南海本線「春木駅」より徒歩10分(誘導テープはありません)  
車の方は、国道26号線「荒木町南」交差点=山手側に玉姫殿  
があります=を西に入る。 《無料駐車場 完備》

受付時間 ・ 午前10時～11時

競技形式 ・ ポイントOL(オールワンポストマスターOL?)

使用地図 ・ 縮尺 1:5000 等高線間隔 1m B5判 4色刷

クラス ・ H A・D A・B・N グループ,

参加料 ・ 1人(1組) 500円 (高校生以下 300円)

※当日参加は、各200円増になります。是非お申し込みを!

申込方法 ・ はがき、電話、FAX、くちコミ等で 下記まで

申込先 ・ 〒596 岸和田市 小松里町 588-1

寺田 強 宛

☎ 0724-43-4904 FAX 0724-43-4910

申込締切 ・ 1月21日(月) 消印有効

問合せ先 ・ 上記 寺田 強 若しくは 瀬戸 0724-37-3094

☆河川の改修工事が延びていますが、今回は延期無しで決行です!

# 第12回 朝日オリエンテーリング大会

# 矢板

平成2年11月25日(日) ①  
 矢板市で(おんどとけいれん)  
 道ルートと五丁目矢板市長大氣弘文書  
 かしまじく

1121E	11,500	290
1 491	×	
2 462	○	2x1
3 545	≡	
4 550	≡	◎
5 557	×	
6 565	☒	03x1
6 559	↑	
8 877	▲	
9 858	↑	
10 365	≡	2x1
11 362	○	
12 833	≡	
13 512	≡	
14 746	≡	
15 443	←	
16 731	≡	7
17 M-L	+	◎

日本オリエンテーリング協会  
 公認大会  
**大会本部**  
 (43)6160  
 0287

この大会が  
 号として扱  
 正置ま  
 かつ  
 バリエー  
 道に板入  
 道と往  
 歩いてル  
 っか

1分前  
 橋原  
 にあ  
 つか  
 今回も

救援所  
 体調が悪  
 いのを走れ  
 がどうか?

①  
 宝然に両止  
 等高線間隔 5m  
 縮尺 1:15000

この地図はオリエンテーリングに使用するため  
 矢板市発行の10,000分の1行政図を基礎  
 として調査、作成したものである。

調査期間 1988年5月~10月  
 1989年11月~1990年8月  
 調査者 朝地 正三 小幡 文男 太田 浪 沼田 幸一 磯 俊男  
 大内 健次 中田 兼一 高村 光夫 田原 利夫 福田 真一  
 作図者 小幡 文男

朝日新聞社  
 森永乳業株式会社  
 株式会社オリエントコーポレーション

- 1 100 等高線
- 2 100 等高線
- 3 100 等高線
- 4 100 等高線
- 5 100 等高線
- 6 100 等高線
- 7 100 等高線
- 8 100 等高線
- 9 100 等高線
- 10 100 等高線
- 11 100 等高線
- 12 100 等高線
- 13 100 等高線
- 14 100 等高線
- 15 100 等高線
- 16 100 等高線
- 17 100 等高線



# 駒ヶ根高原

長野県駒ヶ根市



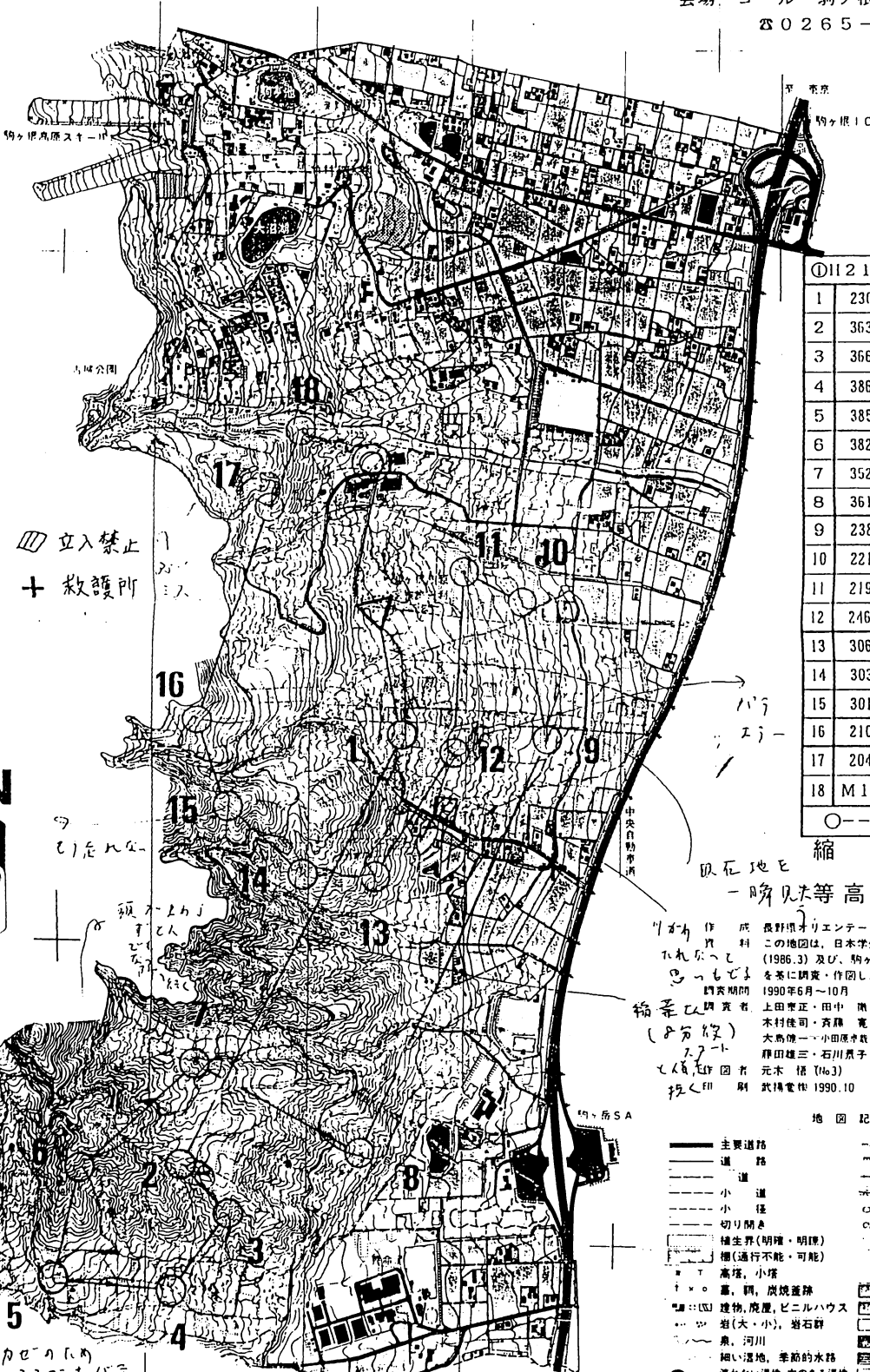
長野県オリエンテーリング委員会  
日本オリエンテーリング協会

平成2年度東日本オリエンテーリング大会

平成2年11月11日(日)

会場・ゴール 駒ヶ根高原家族旅行村

☎0265-83-7229



①	11	2	1	E	10, 600	500
1	230		mm		2	L
2	363		∪		1×2	
3	366	✓	階			
4	386	✓	∪		0.5 ×1.5	
5	385	✓	∪		0.5 ×1	
6	382	✓	階			
7	352	階	∪			
8	361	階	∪		1×2	○
9	238	1	∪			
10	221		≡			○
11	219		△		1	○
12	246		∪			
13	306		→			
14	303	→	∪			
15	301		∪			
16	210		∪			
17	204		mm		1.5 ×0.5	○
18	M1		∪			

縮尺 1:15,000 (1cm=150m)

等高線間隔 5m

長野県オリエンテーリング委員会、10,000枚  
この地図は、日本学生オリエンテーリング大会「駒ヶ根高原」  
(1986.3)及び、駒ヶ根発行の2,500分の1都市計画図を  
基に調査・作成したものである。  
調査期間 1990年6月～10月  
調査者 上田重正・田中 晴・元木 悟・山川克明・岩倉健雄  
木村俊司・青藤 寛・村山一賢・安島厚子久・前沢典明  
大島博一・小田原孝敏・濱口昌明・高芝健雄・戸上 孝  
藤田雄三・三川真子・今堀哲子・久木野真・坂入 光  
元木 悟 (No.3)  
印刷 武揚電機 1990.10

- 地図記号
- 主要道路
  - 道路
  - 小径
  - 小橋
  - 切り開き
  - 植生界(明確・明瞭)
  - 標(通行不能・可能)
  - 高塚、小塚
  - 墓、祠、炭焼遺跡
  - 建物、廃屋、ビニルハウス
  - 岩(大・小)、岩石群
  - 泉、河川
  - 細い湿地、季節的水路
  - 渡れない湿地、木のある湿地
  - 湿林、池、小さな池
  - 貯水槽、井戸、せき、橋
  - 岩がけ、土がけ(通過可能)
  - 岩がけ、土がけ(通過不能)
  - 石壁、土壁
  - 横穴(岩・土)、きれつ
  - 凹地、小凹地、穴
  - 二本(大・小)、切り通し
  - 乾いたみぞ、テラス
  - 腐木、切り株、木の根
  - クリアリング
  - 田・畑(立入禁止の覆けた土地)
  - 果樹田
  - 荒地、植林地、伐採地
  - 民家等の敷地
  - 開けた湿地、農田
  - 走行可能
  - 通行可能
  - 通行不能

立入禁止  
+ 救護所



D	21-E			
H	30	9100		
S	▽	∕	∕	
1	203	●	○	
2	209	∩	U	
3	214	∪	○	
4	249	∩	L	
5	252	+	+	
6	255	∩	→	
7	256	←	∩	
8	257	▲	○	
9	259	+	○	
10	228	●		
11	231	●		
12	236	+	○	
13	239	∩	<	
14	240	∩	<	

○ — 300 — ○

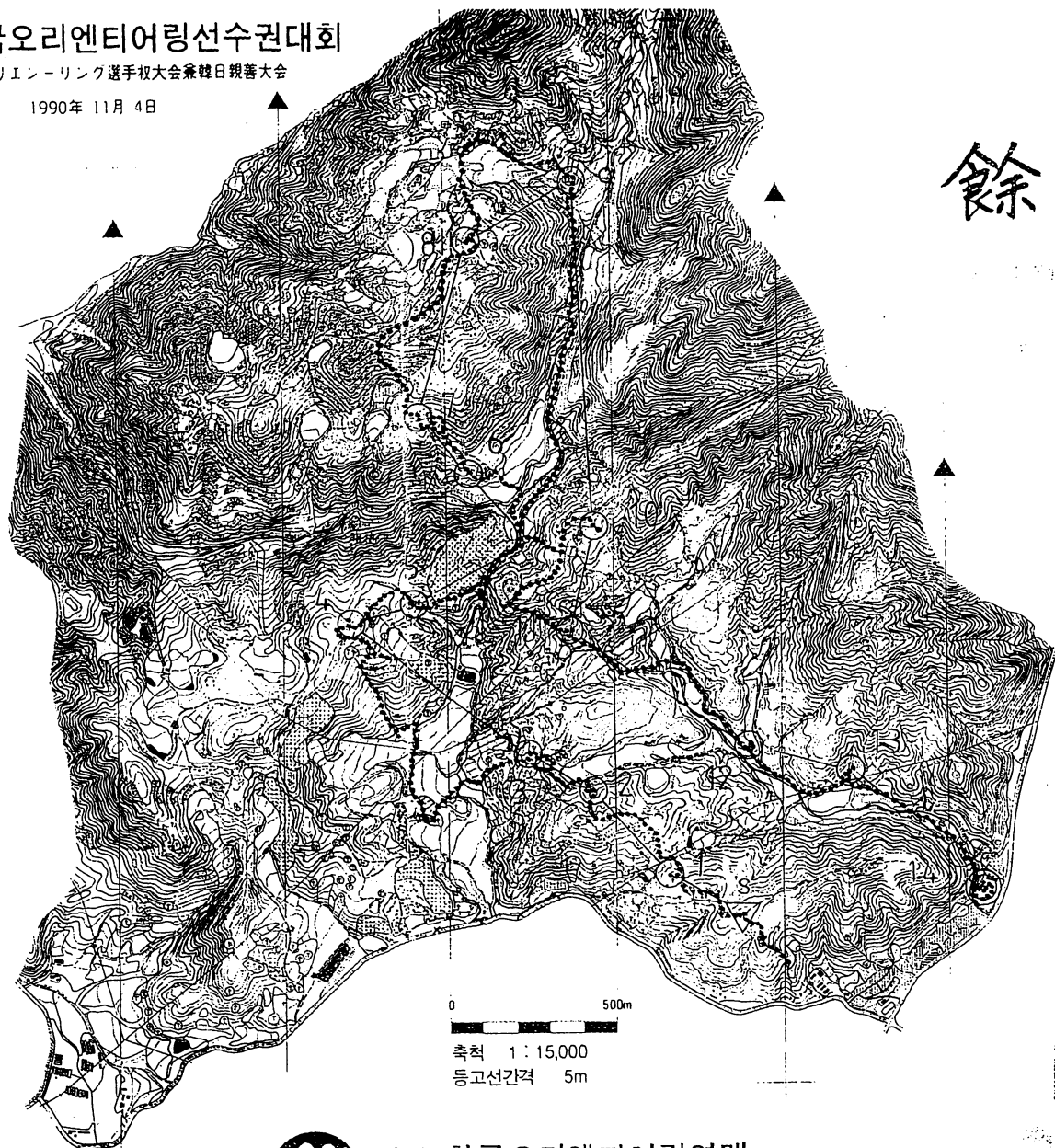
# 제4회 한국오리엔티어링선수권대회

第四回韓国オリエンテリング選手権大会兼韓国日親善大会

1990年 11月 4日

# 餘 洛

⊕ 구호소  
□ 식수(飲水)



주요도로(표장)	主要道路
도로	道路
길	道
소로	小道
부속길	小徑
송전선, 철길	送電線, 鐵道
물터(통행불가)	へい, 橋(通行不可)
물터	へい, 橋
건물	建物
건물밀집지	建物密集地
건물터	建物跡, 基
바위(대, 소), 암반	岩(大, 小), 岩盤
암석지, 암석군	岩石地, 岩石群
소각장	燒却場
바람(통행불가)	がけ(通行不可)
바위, 돌	岩がけ, 土がけ
밭, 작은밭(아름다운)	まれつ, 小さなまれつ
흙투어리, 작은 흙투어리	こぶ, 小さなこぶ
구덩이, 구덩	小凹地, 穴
호수, 못	湖, 池
용수, 물탱크	小さな池, 貯水池
샘, 우물	泉, 井戸
간지(지 못하는 하천)	流れない川
하천, 도랑(계절적수로)	川, 溝(季節的水路)
습지, 분명한 습지	湿地, 不明瞭な溼
숲의 갈계, 평행한식생계	林のふち, 植生界
트인땅	開けた土地
저지(트인땅, 깎아낸)	窪地, 半ば開けた土地
과수원	果樹園
식생상태(주행가능)	植生状態(通行可能)
식생상태(도행가능)	植生状態(歩行可能)
식생상태(통행불가)	植生状態(通行困難)
쓰러진 나무	倒木
출입금지	入立禁止

0 500m  
축척 1:15,000  
등고선간격 5m



사단 한국오리엔티어링연맹  
법인 부산직할시연맹



그린상사  
(TEL: 717-8288, 719-1366)